

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,133,693	9,502,428
受取手形及び売掛金	※ 14,306,048	※ 13,064,821
電子記録債権	※ 1,759,968	※ 1,611,454
商品及び製品	3,589,063	4,241,976
仕掛品	348,629	437,603
原材料及び貯蔵品	410,515	404,813
その他	※ 694,050	※ 732,745
貸倒引当金	△9,676	△6,272
流動資産合計	31,232,292	29,989,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,044,956	2,998,034
土地	6,140,938	6,140,938
その他（純額）	1,356,865	1,352,739
有形固定資産合計	10,542,760	10,491,712
無形固定資産		
のれん	452,370	441,061
その他	596,451	582,727
無形固定資産合計	1,048,821	1,023,788
投資その他の資産		
その他	1,005,235	812,794
貸倒引当金	△8,887	△8,239
投資その他の資産合計	996,347	804,555
固定資産合計	12,587,930	12,320,056
資産合計	43,820,223	42,309,626

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,596,694	3,393,316
電子記録債務	※ 8,233,936	※ 7,711,900
短期借入金	430,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	156,627	129,514
未払法人税等	764,930	141,037
賞与引当金	716,886	351,317
販売促進引当金	—	13,020
その他	1,646,998	1,723,025
流動負債合計	15,546,073	13,893,132
固定負債		
長期借入金	242,363	220,404
役員退職慰労引当金	4,050	—
株式給付引当金	40,156	56,528
退職給付に係る負債	978,562	900,033
その他	252,320	246,414
固定負債合計	1,517,453	1,423,380
負債合計	17,063,526	15,316,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,666,485	2,666,485
資本剰余金	2,434,555	2,434,555
利益剰余金	23,348,008	23,590,902
自己株式	△410,910	△390,526
株主資本合計	28,038,137	28,301,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	199,454	195,330
繰延ヘッジ損益	△2,061	△13,294
土地再評価差額金	△1,510,852	△1,510,852
為替換算調整勘定	25,858	26,881
退職給付に係る調整累計額	△41,363	△37,547
その他の包括利益累計額合計	△1,328,964	△1,339,482
新株予約権	47,523	31,181
非支配株主持分	0	0
純資産合計	26,756,696	26,993,114
負債純資産合計	43,820,223	42,309,626

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	13,613,485	14,313,945
売上原価	10,645,021	11,096,990
売上総利益	2,968,464	3,216,955
販売費及び一般管理費	2,076,884	2,341,308
営業利益	891,579	875,646
営業外収益		
受取利息	370	565
受取配当金	1,744	1,824
仕入割引	35,479	33,134
雑収入	19,210	13,378
営業外収益合計	56,806	48,902
営業外費用		
売上割引	14,525	16,352
支払利息	212	2,024
雑損失	5,507	4,285
営業外費用合計	20,245	22,662
経常利益	928,140	901,887
特別利益		
固定資産売却益	1,749	29
特別利益合計	1,749	29
特別損失		
固定資産除却損	0	954
特別損失合計	0	954
税金等調整前四半期純利益	929,890	900,961
法人税、住民税及び事業税	168,209	115,027
法人税等調整額	132,690	188,273
法人税等合計	300,899	303,301
四半期純利益	628,990	597,660
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	628,990	597,660

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	628,990	597,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,180	△4,124
繰延ヘッジ損益	24,187	△11,233
為替換算調整勘定	△6,882	1,023
退職給付に係る調整額	4,381	3,815
その他の包括利益合計	△59,494	△10,518
四半期包括利益	569,496	587,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	569,496	587,141
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

【注記事項】

(追加情報)

(株式付与E S O P信託)

(1) 取引の概要

当社は、2017年12月14日開催の取締役会において、当社の中長期的な企業価値を高めることを目的として、2013年9月より導入しております従業員インセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」（以下「E S O P信託」という。）に対して、新たな対象期間を3年間（2018年1月1日から2020年12月31日まで）とするE S O P信託の継続を決議し、期間延長の契約締結により再導入しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度39,504千円、39千株、当第1四半期連結会計期間39,504千円、39千株であります。

(株式給付信託(B B T))

(1) 取引の概要

当社は、2017年6月27日開催の株主総会決議に基づき、2017年8月25日より、当社の取締役及び当社の執行役員（社外取締役を除き、以下、あわせて「取締役等」という。）の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、中長期的な業績の向上と企業価値の増大への貢献意識を高めるため、取締役等に対する新たな業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T（＝Board Benefit Trust））」を導入しております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式が信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。

なお、取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度155,507千円、145千株、当第1四半期連結会計期間155,507千円、145千株であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。

なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形等が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
受取手形及び売掛金	627,902千円	491,049千円
電子記録債権	135,385	106,647
流動資産（その他）	6,111	5,937
電子記録債務	38,218	22,027

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
減価償却費	93,684千円	173,764千円
のれんの償却額	—	11,309

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日	配当の原資
2018年6月26日 定時株主総会	普通株式	323,605	12.0	2018年 3月31日	2018年 6月27日	利益剰余金

(注) 上記配当金の総額には、従業員に対するインセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」の信託財産として日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与E S O P信託口）が所有する当社株式に対する配当金682千円及び取締役等に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T）」の信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有する当社株式に対する配当金1,749千円を含めております。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2018年5月11日開催の取締役会決議に基づき、2018年6月1日付で、自己株式700,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が50,858千円、利益剰余金が485,450千円、自己株式が536,308千円それぞれ減少しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力 発生日	配当の原資
2019年6月25日 定時株主総会	普通株式	350,677	13.0	2019年 3月31日	2019年 6月26日	利益剰余金

(注) 上記配当金の総額には、従業員に対するインセンティブ・プラン「株式付与E S O P信託」の信託財産として日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与E S O P信託口）が所有する当社株式に対する配当金516千円及び取締役等に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T）」の信託財産として資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有する当社株式に対する配当金1,895千円を含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	産業資材	鉄構資材	電設資材	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	7,664,706	3,913,593	2,035,186	13,613,485	—	13,613,485
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	100,215	25,837	10,754	136,807	△136,807	—
計	7,764,921	3,939,430	2,045,941	13,750,293	△136,807	13,613,485
セグメント利益又は損失(△)	474,845	388,734	26,542	890,122	1,457	891,579

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,457千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注3)
	産業資材 (注1)	鉄構資材	電設資材	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	8,371,124	3,835,280	2,107,540	14,313,945	—	14,313,945
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,442	17,058	14,342	80,844	△80,844	—
計	8,420,567	3,852,339	2,121,882	14,394,790	△80,844	14,313,945
セグメント利益又は損失(△)	421,808	399,092	52,374	873,274	2,371	875,646

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の産業資材の421,808千円には、のれんの償却額11,309千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額2,371千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益	23.50円	22.31円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円)	628,990	597,660
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	628,990	597,660
普通株式の期中平均株式数(千株)	26,765	26,791
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	23.43円	22.25円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	84	75
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株 式で、前連結会計年度末から重要な変動があった ものの概要	—	—

(注) 「株式付与E S O P信託」及び「株式給付信託(B B T)」が保有する当社株式を、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、当該期中平均株式数は、各々下記のとおりであります。

株式付与E S O P信託 (前第1四半期連結累計期間56千株、当第1四半期連結累計期間39千株)

株式給付信託(B B T) (前第1四半期連結累計期間145千株、当第1四半期連結累計期間145千株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。